



後継者の藤原俊茂氏

## 経営概要

- ◆代表者、所在地  
藤原賀雄、徳島県徳島市
- ◆設立年  
令和4年12月
- ◆経営規模  
かんしょ 8.5ha
- ◆従業員数  
正社員5名、技能実習生3名、パート・アルバイト4名
- ◆事業内容  
かんしょ「鳴門金時」の大規模生産、多方面への販売、香港台湾シンガポール等海外への輸出に取り組む。

## 1 現状及び相談内容

令和5年1月に息子へ経営を移譲するタイミングで、農業経営の法人化を検討し、**法人化の適当なタイミングや手続きの方法、資本金や資産計上の詳細など、法人化や経営移譲を具体的に進める方法**について令和4年9月に相談があった。

## 2 支援内容

中小企業診断士による**経営診断**により、**法人設立に向けた課題整理、労務環境の改善や収益性の改善などに関する助言**を実施した。  
また、規模拡大のための資金と人材を確保できるよう、**財務の健全化と従業員の処遇改善を助言**を行った。

## 3 人材の確保・育成に資する取組

★役務手当、家族手当などきめ細やかな給与体系を構築するとともに、SNSを活用してリアルタイムでの情報共有することで、育児中の女性も働きやすい環境を実現

### ■ SNSを活用して業務改善

SNSを業務用コミュニケーションツールとして活用することで、**従業員の作業中の疑問や相談に速やかに的確な指示を出すことができるようになった。**

また、**全体への業務連絡をオンタイムに共有**することができるようになった。

### ■ 勤務体系の多様化と働き手の確保

**一日の就業時間が3時間以上のシフトを導入**することで、育児中の女性の雇用促進、70歳以上のパート・アルバイトなど、**様々な働き手を積極的に雇用**し、生産性向上を図った。

### ■ 多様な諸手当の導入と生産性の向上

**正社員やパート・アルバイト各々の家庭状況や業務内容に合わせて、家賃手当、役務手当、技能手当、18歳未満の子供がいる家族対象に家族手当など、きめ細やかな諸手当を導入**し、従業員のやる気向上を図った。



鳴門金時

### 今後の意気込み

高齢化等により、地域の生産者数が減少している中、生産を継続できない農地を引き継ぎ、3～5年後までに「かんしょ15ha」まで規模拡大、輸出等販路開拓により売上げ1億4,000万円を目指す。

### 専属スタッフ所感

かんしょ農家の後継者として早くから就農し、地域の農業者から地域農業の若き担い手として期待されていることから、今後の活躍が楽しみです。